鹿児島県理学療法士連盟
ホームページ
https://pt-renmei.jp/kagoshima/

NEW Propulsion
鹿児島県理学療法士連盟　広報誌



岩森鹿児島県理学療法士連盟会長　挨拶



この度、鹿児島県理学療法士連盟会長として2期目の重責を担わせていただくこととなりました。任期中につきましては役員の先生方はじめ多くの方々にご支援いただき、改めて御礼申し上げます。

そして、先の総会において会長再任の承認をいただきました会員の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

現在、我が国の保健医療福祉を取り巻く環境は、少子高齢化、社会保障制度の改革など極めて大きな転換期にあります。その中で私たち理学療法士が国民の皆様の健康と生活を守る専門職として、確固たる地位を築き、現場の声を政策に反映させていくことの重要性は、かつてないほど高まっています。

そのような中、本新体制では

・・の・・

一の　４　組織活理理

・理学療法士の組織代表議員の応援、連携。
・理学療法士の組織代表議員を国政に送るための活動。
・職能の確立と処遇改善の推進。
・組織力強化と若手育成。

の４つの柱を重点的に士会と協力しながら表裏一体となり推進してまいります。

きとだ祈結心層分た透新連し皆声政
まもき念びよのたい明体盟て様が治
ともきましょう。

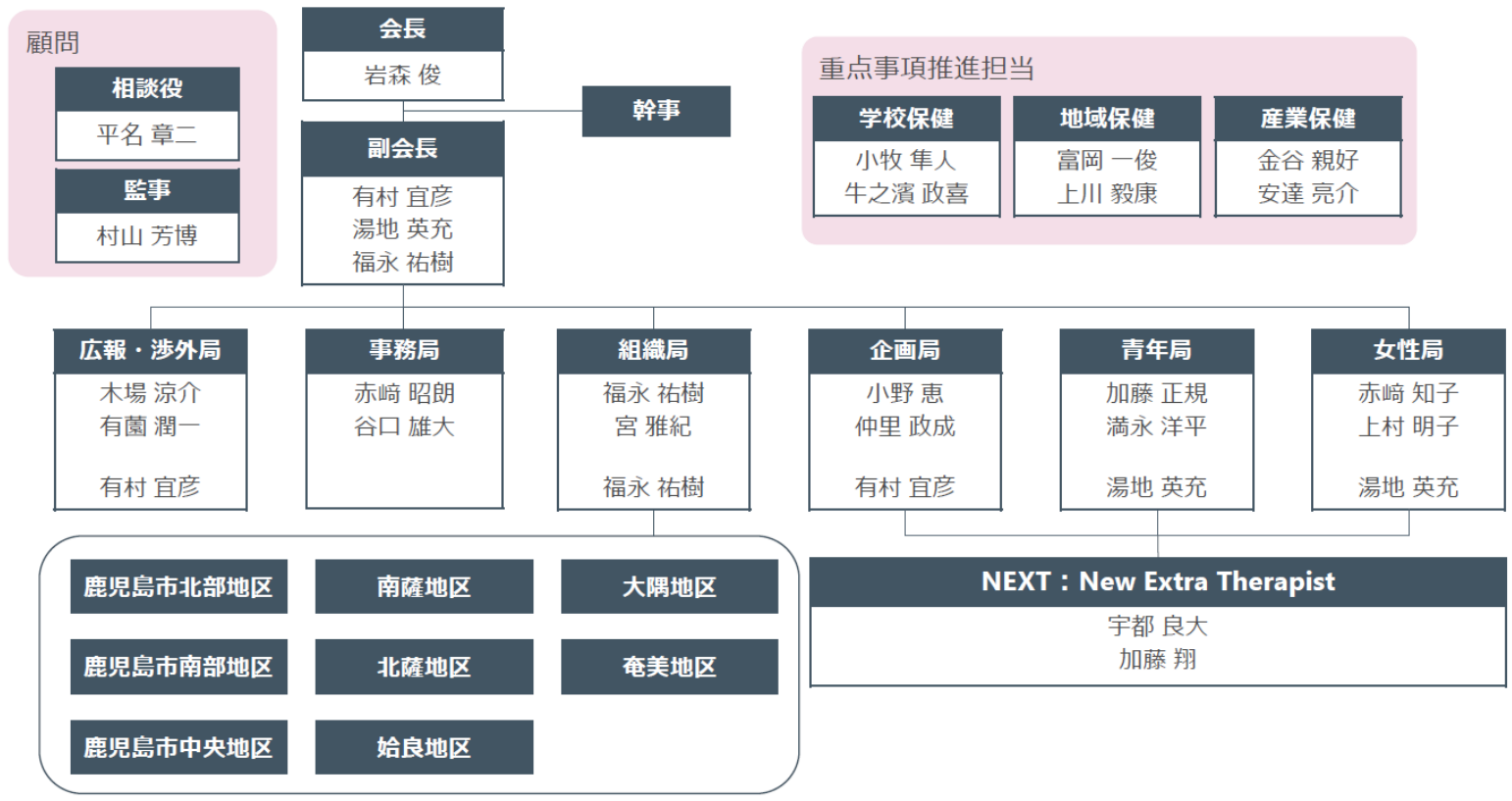
政治の力は会員・現場で働く仲間の一人一人の声が集まって初めて形になります。皆様が日々の業務で感じている疑問や課題、そして自分達の未来はこうなりたいという願いが連盟活動の原動力となります。

新体制では今まで以上に皆様からの声を聴き、透明性の高い開かれた組織として活動していきたいと考えております。「自分たちの未来は自分たちで」良いものにするため、皆様のより一層のご理解とご支援、そして積極的なご参画をお願い申し上げます。

新体制スタート！

このたび、鹿児島県理学療法士連盟の組織図が新しくなりました。前回と比べて複数の役員が刷新され、新たなメンバーを迎えた新体制がスタートします。今回の改定では、各局に副会長を配置するという新たな取り組みを導入しました。これにより、各局の活動において副会長が中心となってサポートし、迅速かつ円滑な運営が図られます。役員の皆さまの新鮮な視点と、強化された組織体制を活かしながら、会員の皆様にとってより身近で充実した連盟活動を展開できるよう、一丸となって取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



祝！出水市議会議員に「福永祐樹」先生 初当選！





平素より、鹿児島県理学療法士連盟の活動に対し、格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。鹿児島県理学療法士連盟副会長の福永裕樹でございます。

このたびの出水市議会議員選挙におきまして、多くの皆様から温かいご支援とご声援を賜り、初当選を果たすことができました。４月５日から１１日までの７日間の選挙戦では、地域の皆様の声に力をいただき、全力で走り抜くことができました。理学療法士連盟の皆様からも、熱いご声援やボランティア支援を賜り、出水市政への挑戦を後押しいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

私はこれまで約１９年間、介護現場でリハビリテーションに携わる中で、理学療法士の知識や技術には、地域を元気にする力があると実感してまいりました。また、地域活動を通じて多くの方々と関わる中で、誰もが社会参加しやすい環境づくりや、地域とのつながりを生み出すきっかけづくりの重要性を強く感じ、市政の場でその経験を生かしたいとの思いから立候補を決意いたしました。

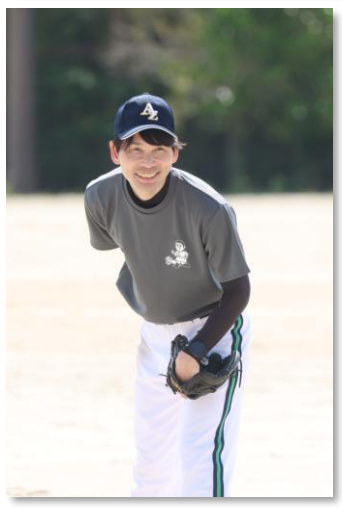
出水市は、豊かな自然と歴史、そして地域コミュニティに支えられたまちです。毎年一万羽を超えるツルが飛来する「ツルの渡来地」は世界的にも知られ、農業・水産業・商工業が地域経済を支えています。一方で、人口減少や高齢化、地域医療・介護人材の確保、若い世代の定住促進など、多くの課題にも直面しています。特に、私が暮らす旧野田町地区は過疎指定を受けており、地域機能の維持が年々難しくなっている現状に強い危機感を抱いております。

当選後、新人議員として日々勉強の毎日ではありますが、先輩議員の皆様から学びながら、自分自身の考えを深めております。臨時議会を経て、総務病院委員会副委員長ならびに北薩広域行政事務組合議員という重責を拝命いたしました。市民の皆様が安心して暮らせる地域づくりのため、責任を持って取り組んでまいります。

また、今回の選挙で最年少議員となりました。若い世代や現役世代の声を市政へ届けるとともに、２０代・３０代の皆様にも、市政をより身近に感じていただけるよう、積極的な情報発信にも努めてまいりたいと考えております。理学療法士として培ってきた“声を聴く力”を生かし、一人ひとりの思いに真摯に耳を傾け、市民にとって身近な議員でありたいです。地域の力を未来へつなぎ、誰もが安心して暮らし続けられるまちを目指して、これからも全力で取り組んでまいります。

野球交流会 with 鹿児島県議団















2026年4月28日、鹿児島県議団の皆様と鹿児島県理学療法士連盟会員による野球交流会並びに壮行会が開催されました。

県議団の皆様より毎年お声掛けいただいているこの交流会も、今年で3回目となりました。回を重ねるごとに参加者同士の顔なじみも増え、今年も和やかな雰囲気の中で始まりました。

試合は今年も白熱した展開となりました。普段の業務の場ではなかなか接する機会のない県議会議員の方々と、同じグラウンドで汗を流すこの機会は、若い会員にとって議員の皆様を身近に感じられる貴重な時間となっています。職種や立場の違いを超えて、ボールひとつで打ち解けられるのがスポーツの良さでもありますドを離れた後も、参加した会員同士で試合の話題で盛り上がるなど、会員間の交流が深まる場にもなっています。グラウンこのような機会を毎年設けていただけることを、会員一同大変ありがたく思っています。

また今回は、九州大会を間近に控えた県議団の皆様への壮行会も兼ねての開催となりました。大会でのご活躍をお祈りしながら、会員一同でお送りしました。

後日伺った報告では、県議団は佐賀戦8対3、大分戦16対3、3対7と勝利を重ね、決勝の福岡戦では14対1しくも敗れたものの、準優勝という立派な成績を収められたとのことでした。交流会でともに汗を流した身として、その報告を大変嬉しく受け止めました。また、厳しい戦いの末に準優勝という結果を残された県議団の皆様の健闘を、心よりたたえたいと思います。準優勝、おめでとうございます。

理学療法士として日々の業務に取り組む中で、地域や行政との関わりを持つ機会はそう多くありません。だからこそ、このような交流の場は私たちにとって大切なものです。毎年お声掛けくださる県議団の皆様へ、今後もこのつながりを大切にしていきたいと思います。来年もグラウンドでお会いできることを、会員一同楽しみにしています。

参加連盟会員　一同

「リハビリテーションを考える議員連盟」第１３回総会へ出席



2026年4月22日（水）、憲政記念館において「リハビリテーションを考える議員連盟」第13回総会が開催され、私も参加する機会をいただきました。会場には衆議院194名、参議院69名が集まり、参加した会員が一堂に会する場に足を運べたことは、現場で働く理学療法士として貴重な経験となりました。

冒頭、鈴木俊一会長より、先の衆議院選挙でのリハビリ関係団体の支援への感謝とともに、新たに69名が入会し議連がさらに力を増したことが報告されました。また、東京比例ブロックで当選された理学療法士の田中まさし衆議院議員が事務局長代理に就任することも承認され、私たちの職種から国政に携わる方が増えていることを心強く感じました。

総会では、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会の代表から7つの重点要望が説明されました。1965年の制定以来約60年間改正されていない「理学療法士及び作業療法士法」の抜本的見直し、養成教育の4年制化、厚生労働省内への統括部署設置、恒久的財源による処遇改善などが求められました。全産業平均との賃金格差が102万円にまで広がっているという数字は、改めて現状の厳しさを突きつけられました。

厚生労働省からは令和8・9年度にわたる3.2%の引上げ方針がベースアップ措置や省内横断チームの立ち上げ方針が示されましたが、出席議員からは「60年も法改正を放置してきたのは行政の不作為ではないか」「通知を出しても現場の処遇改善に反映されていない」と厳しい声が上がり、会場全体に緊張感が漂いました。

最後に7つの要望事項を柱とする決議案が全会一致で採択され、鈴木会長は「60年ぶり、ほったらかしにしたものをどうするか。これをやることでも前に進む」と力強く締めくくりました。

今回の総会を通じて、私たちの職種が今まさに大きな転換点にあることを肌で感じました。現場の声が政治に届く場がこうして設けられていることに感謝しつつ、連盟の一員としてできることに取り組んでいきたいと思います。

鹿児島県理学療法士連盟　広報局長　木場涼介

編集後記

今号は新体制スタートという、連盟にとって節目となる号をお届けしました。新しい仲間を迎え、連盟も広報誌編集部もフレッシュな気持ちで出発です！新体制のもとで活気あふれる連盟の様子を、これからも会員の皆様にお伝えできるよう、スタッフ一同精進してまいります。至らない点もあるかと思いますが、温かく見守っていただけますと幸いです。今後ともよろしくお願いします。

鹿児島県理学療法士連盟
広報局長　木場涼介

会員募集！

＼みんなで活動、してみませんか？／

鹿児島県理学療法士連盟
入会申し込みフォーム

NEXT入会申し込みフォーム

Instagram

鹿児島県理学療法士連盟

編集・発行：鹿児島県理学療法士連盟広報局